



平成 29 年 10 月 6 日

日本のタイ直接投資が回復傾向に。
市内中小企業のタイ進出を支援！

タイレンタル工場大手「TICON(タイコン)」と IDEC 横浜 相互協力の確認書を締結

10月3日、タイ大手レンタル工場運営事業者 タイコン・インダストリアル・コネクション（TICON）（最高経営責任者 ヴィラパン・プーンゲー）と公益財団法人横浜企業経営支援財団（IDEC 横浜）（理事長 牧野 孝一）は、市内中小企業のタイ進出をさらに支援するため、相互協力に関する確認書を締結しましたのでお知らせいたします。

1 背景

一段落していた日本のタイ直接投資額は、2017年1-5月23.48億ドルと前期比53.5%の高い伸び率を示しています。

また、タイの4-6月期の実質GDP成長率は、前年比3.7%と約4年ぶりに伸び率が加速しています。

IDEC 横浜は、2014年にTICONと「相互協力に関する確認書」を締結し、情報提供をするとともに、現地視察会や紹介セミナーを実施してきました。

このたび、中小企業の潜在的な進出ニーズを勘案し、改めて確認書を締結することとしました。TICONが保有する現地情報やノウハウを最大限活用しながら市内中小企業のタイ進出支援をさらに推進していきます。



確認書を持参したチャイヤポーン ジェネラルマネージャーと牧野理事長

2 確認書の内容

- (1) TICON は最新情報を IDEC 横浜に提供し、IDEC 横浜はそれらを市内中小企業に提供する。
- (2) 両者は、レンタル工場に関するセミナーを横浜において開催するため、相互に協力する。
- (3) 両者は、横浜の中小企業のレンタル工場視察に協力する。
- (4) 両者は、横浜の中小企業が行うレンタル工場への進出に関する事業化可能性調査(F/S)に協力する。
- (5) TICON は、レンタル工場に進出する横浜の中小企業を優遇する。

3 期待される効果

- (1) 中小企業にとって、初期投資の抑制と早く操業開始が可能。（調査期間の短縮と費用の削減）
- (2) 小規模の工場スペースで事業開始ができます。
- (3) 賃料等の優遇や、F/S 調査支援、IDEC 登録専門家や海外サポートデスク等 IDEC による現地進出のためのサポート、IDEC 提携金融機関等からの情報提供を受けられます。

4 TICONについて

タイコン・インダストリアル・コネクション(TICON Industrial Connection PCL)は不動産開発会社、2002年タイ証券取引所(SET)に上場。販売・賃貸向けの産業不動産の開発を手掛けています。タイ投資委員会が推進する工業団地内の土地を取得し、テナントの即時入居を目指して標準的な工場施設の建設に従事。ライセンス・承認、作業許可、改修、公益事業のテナントの支援も行っています。

お問合せ先

公益財団法人横浜企業経営支援財団 国際ビジネス支援担当マネージャー 池谷 嘉一

Tel 045-225-3730